



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

国営土地改良事業地区調査
南薩地区用水計画検討その他業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

恒算言観 (1 / 2)

事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 南西地区雨水計画検討委員会業務

業務別観(1)(2)
事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 南薩地区用水計画検討その他業務

事業名 国営土地改良事業地区調査

事業名	国営土地改良事業地区調査	数量	単位	単価	金額	備考
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務					
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出		日	2,410		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 1号 *** 1-2.既存資料の把握・整理 設計労務(直接人件費内業)		式	320,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 2号 *** 2-1(2).分析とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	401,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 3号 *** 2-2.日消費水量調査及び計画間断日数の算定 設計労務(直接人件費内業)		式	1,030,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 4号 *** 3-1.かんがい用水計画諸元の整理 設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 5号 *** 3-2.新たな水利用の用水計画諸元の整理 設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 6号 *** 3-3.用水計画の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	367,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 7号 *** 3-4.水収支計算及び用水計画(案)の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	1,025,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 8号 *** 3-5.施設規模の検証 設計労務(直接人件費内業)		式	784,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 9号 *** 4.施設整備計画(案)の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	1,216,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 10号 *** 5.概算事業費の算定 設計労務(直接人件費内業)		式	933,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 6.土地改良事業計画書(案)の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	4,402,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 12号 *** 7.設計業務照査 設計労務(直接人件費内業)		式	194,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 13号 *** 8.点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 14号 *** 1-1.現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	507,000		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 15号 *** 2-1(1).現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	427,800		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 16号 *** 基準日額(現地調査) 設計労務(直接人件費外業)		式	169,000		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 17号 *** 基準日額(現地調査) 設計労務(直接人件費外業)		式	142,600		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 18号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.76日		回	153,468		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 19号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.76日		回	131,292		歩A・単A
S63017	*** S 単 - 20号 *** 旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地、ライトバン、1.00日、2日、4時間、なし、100km L(100km以上)		式	100,432		歩A・単A
S63017	*** S 単 - 21号 *** 旅費交通費(設計外業宿泊用)					
S63017	*** S 単 - 22号 *** 旅費交通費(設計外業宿泊用)					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 1号 ***					
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械コード 単位が時間のみ	M28121		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	2)機械コード(同上)	M28121		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)機械損料算出区分		運転1日当たり算出	深夜時間:0.0		
	4)運転1日当たり運転時間(T)		6.0時間			
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.19				
	6)単価計上区分		機械損料等のみ			
	7)岩石補正区分		岩石補正なし			
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上上の有無		消耗部品を計上しない			
	13)消耗部品の適用条件(2)		消耗部品なし			
	14)名称(消耗部品)	-				
	15)規格(消耗部品)	-				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	2,410	2,410	
	合 計				2,410	1.000 各単位
	単 価		各単位		2,410	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 2号 ***					
S63003	1-2.既存資料の把握・整理 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		豪雪補正:なし	垂熱帶補正:なし	
	4)技師Aの人数	2.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				320,400	1.000 式
	単 価		式		320,400	
	*** S 単 - 3号 ***					
S63003	2-1(2).分析とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	垂熱帶補正:なし	
	4)技師Aの人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				401,000	1.000 式
	単 価		式		401,000	
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	2-2.日消費水量調査及び計画間断日数の算定		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
2)技師長の人数	0.00人			基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
3)主任技師の人数	0.00人			深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
4)技師Aの人数	3.00人					
5)技師Bの人数	6.00人					
6)技師Cの人数	8.00人					
7)技術員の人数	8.00人					
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師 (C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,030,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		1,030,200	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	3-1.かんがい用水計画諸元の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
2)技師長の人数	0.00人			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
3)主任技師の人数	1.00人			深夜時間:0.0		
4)技師Aの人数	2.00人					
5)技師Bの人数	2.00人					
6)技師Cの人数	3.00人					
7)技術員の人数	0.00人					
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	单 価		式		388,400	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	3-2.新たな水利用の用水計画諸元の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
2)技師長の人数	0.00人			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
3)主任技師の人数	1.00人			深夜時間:0.0		
4)技師Aの人数	2.00人					
5)技師Bの人数	2.00人					
6)技師Cの人数	3.00人					
7)技術員の人数	0.00人					
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	单 価		式		388,400	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63003	3-3.用水計画の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営土地改良事業地区調査					
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
	合 計				367,600	1.000式 算出数量
	単 価		式		367,600	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	3-4.水収支計算及び用水計画(案)の更新		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師(C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				1,025,600	1.000式 算出数量
	単 価		式		1,025,600	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	3-5.施設規模の検証		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				784,600	1.000式 算出数量
	単 価		式		784,600	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	4.施設整備計画(案)の更新		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	冬期補正:なし					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,216,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,216,800	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63003	5.概算事業費の算定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				933,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		933,400	
	*** S 単 - 12号 ***					
S63003	6.土地改良事業計画書(案)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	10.00人				
	5)技師Bの人数	25.00人				
	6)技師Cの人数	30.00人				
	7)技術員の人数	35.00人				
R04003	主任技師	5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師(A)	10.000	人	57,000	570,000	
R04005	技師(B)	25.000	人	47,200	1,180,000	
R04006	技師(C)	30.000	人	38,400	1,152,000	
R04007	技術員	35.000	人	33,600	1,176,000	
	合 計				4,402,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		4,402,000	
	*** S 単 - 13号 ***					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	7. 設計業務照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
	合 計				194,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		194,400	
	*** S 単 - 14号 ***					
S63003	8. 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 3.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		388,400	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63007	1-1. 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 3.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B) 外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				507,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		507,000	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63007	2-1(1). 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 3.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 3.00人		深夜時間:0.0		

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業		3.000	人	57,000	171,000
R04005	技師(B) 外業		3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師(C) 外業		3.000	人	38,400	115,200
	合 計				427,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		427,800	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63007	基準日額(現地調査)		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業		1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師(A) 外業		1.000	人	57,000	57,000
R04005	技師(B) 外業		1.000	人	47,200	47,200
	合 計				169,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		169,000	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63007	基準日額(現地調査)		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業		1.000	人	57,000	57,000
R04005	技師(B) 外業		1.000	人	47,200	47,200
R04006	技師(C) 外業		1.000	人	38,400	38,400
	合 計				142,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		142,600	
	*** S 単 - 19号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.76			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.760日				
R04003	主任技師		1.260	人	64,800	81,648
R04004	技師(A)		1.260	人	57,000	71,820

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合 計				153,468	算出数量 1.000 回
	単 価		回		153,468	
	* * * S 単 - 20号 * * *					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.76日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.760日				
R04004	技師(A)	1.260	人	57,000	71,820	
R04005	技師(B)	1.260	人	47,200	59,472	
	合 計				131,292	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,292	
	* * * S 単 - 21号 * * *					
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地、ライトバン、1.00日、2日、4時間、なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	7,980円 0円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円 0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数	0円 1.00日				
	9)ライトバン使用日数 10)時間区分	2日 4時間				
	11)補正区分 12)技師長外業日数	なし 0.000日				
	13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数	3.000日 3.000日				
	15)技師B外業日数 16)技師C外業日数	3.000日 0.000日				
	17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	0.000日 100km L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2.000	人	1,182	2,364	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)	1.000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,980	7,980	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	21.600	L	162	3,499	
	合 計				100,432	算出数量 1.000 式
	単 価		式		100,432	
	* * * S 単 - 22号 * * *					

農業生産実績調査表(令和元年)

事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 売買地区雨水計画検討その他の業務

事業名	国営土地改良事業地区調査	附加单仙表 単仙細A (/)
業務名	南薩地区用水計画検討その他業務	
コード	名 称(規 格)	数 量
	*** T 単 - 1号 ***	
T00001	打合せ(旅費・交通費)	回
	着手前・最終	
P96300	高速道路料金(往復) 御船IC~谷山IC	1.000
S16001	バイク[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L,運転1日当たり算出	1.000
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	16.200
	合 計	
	単 価	回
	*** T 単 - 2号 ***	
T00002	打合せ(旅費・交通費)	回
	中間	
P96300	高速道路料金(往復) 御船IC~谷山IC	1.000
S16001	バイク[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L,運転1日当たり算出	1.000
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	16.200
	合 計	
	単 価	回

令和 6 年度 国営土地改良事業地区調査
南薩地区用水計画検討その他業務

特別仕様書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

第1－1条（適用範囲）

令和6年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区用水計画検討その他業務（以下「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、国営土地改良事業地区調査南薩地区の一環として、用水計画（案）及び施設整備計画（案）の更新を行うとともに、概算事業費の算定、土地改良事業計画書（案）の作成を行うものである。

第1－3条（場所）

本本業務において対象とする施設の場所は、鹿児島県枕崎市、指宿市及び南九州市地内で別添位置図に示すとおりである。

第1－4条（土地への立ち入り等）

作業に伴う立木伐採等については共通仕様書第1－16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1－5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- 1 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- 2 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- 3 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1－6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1－7条（照査技術者）

1 照査技術者は、共通仕様書第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は、次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2 共通仕様書第1－7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 業務計画作成時
- (2) 用水計画（案）及び施設整備計画（案）更新時
- (3) 概算事業費算定及び土地改良事業計画書（案）作成時
- (4) 業務報告書作成時
- (5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－8条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

第1－9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- 1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- 2 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1－10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2－1条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- 1 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い、手戻りのないよう留意しなければならない。
- 2 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- 3 現地調査に伴い、施設内に立ち入る場合は、監督職員と打合せを行い、施設管理者と調整を行うものとする。
- 4 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2－2条（基本条件）

本業務の設計作業における基本条件は、次のとおりである。

1. 地区概要

項目	数量等	備考
受益面積	約 6,027ha（令和5年12月時点）	※新規 224ha 含む
整備構想	頭首工（改修）3か所、揚水機場（改修）4か所、 加圧機場（改修）5か所、用水路附帯施設（改修）1式 ファームポンプ（改修）6か所、水管理施設（改修）1式 その他施設（改修）1式（検討中）	

2. 水源施設等

(1) 河川

水 源	最大注水用取水量 (m ³ /s)	最大予備取水量 (m ³ /s)	取水制限流量 (m ³ /s)	年間総取水量 (千 m ³)
馬渡川	10.5	3.083	0.05	22,130
高取川	4.5	3.083	0.05	9,460
集 川	2.0	2.000	0.08	6,320

(2) 池田湖

1) 有効貯水量 : 42,500 千 m³

2) 管理水位 : EL62.0～66.0m

注水・取水口	最大取水量 (m ³ /s)	備考
東部取水口	0.622	
南部取水口	1.123	
西部第一取水口	3.083	最大予備取水量
西部第一取水口	10.500	最大注水量

第2－3条（参考図書）

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2－1条によるほか、次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	国営土地改良事業 調査計画マニュアル	(社) 農業土木事業協会	平成6年6月
2	農業農村整備事業計画作成便覧	(株) 地球社	平成15年8月
3	土地改良事業計画設計基準農業用水（畑）	(公社) 農業農村工学会	平成27年5月
4	国営土地改良事業計画書の記載方法	農林水産省農村振興局	令和5年8月

第2－4条（貸与資料等）

本業務における貸与資料は次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数 量
1	南薩地区事業誌及び事業成績書、工事完成図	1式
2	平成25年度国営土地改良事業地区調査南薩地区管水路腐食調査業務 報告書	1部
3	平成26年度国営土地改良事業地区調査南薩地区事業計画（案）とりまとめ業務 報告書	1部
4	令和2年度地域整備方向検討調査南薩地域整備構想検討業務 報告書	1部
5	令和2年度地域整備方向検討調査南薩地域河川流況調査業務 報告書	1部
6	令和2年度地域整備方向検討調査南薩地域農現況整理その他業務 報告書	1部

7	令和2年度地域整備方向検討調査南薩地域整備構想検討他業務 報告書	1部
8	令和3年度地域整備方向検討調査南薩地域基礎調査業務 報告書	1部
9	令和3年度地域整備方向検討調査南薩地域営農計画等策定業務 報告書	1部
10	令和4年度地域整備方向検討調査南薩地域事業構想案策定業務 報告書	1部
11	令和4年度地域整備方向検討調査南薩地域費用対効果算定他業務 報告書	1部
12	令和4年度地域整備方向検討調査南薩地域一定地域整理等業務 報告書	1部
13	令和5年度地域整備方向検討調査南薩地域とりまとめ業務 報告書	1部
14	令和5年度地域整備方向検討調査南薩地域基礎調査業務 報告書	1部
15	令和3年度国営造成水利施設トックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1部
16	令和4年度国営造成水利施設トックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1部
17	令和5年度 国営造成水利施設トックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1部
18	南薩地区河川協議関係資料	1式
19	気象・水文データ（平成6年～令和5年）	1式
20	作物（オクラ、かぼちゃ）の土壤水分計データ (オクラ：R5.3～R5.7まで、かぼちゃ：R5.9～R5.12まで)	1式
21	業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1式

第2－5条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2－3条、第2－4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2－6条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間
1	令和6年度 国営造成水利施設トックマネジメント推進事業 南薩地区機能診断調査業務（仮称）	R6.9～R7.2（予定）
2	令和6年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区営農計画及び費用対効果更新業務	R6.6～R7.3
3	令和6年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区環境配慮計画検討業務	R6.7～R7.3
4	令和6年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区耐震対策検討その他業務（仮称）	R6.9～R7.2（予定）
5	令和6年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区畠地農業振興検討業務（仮称）	R6.9～R7.2（予定）

第3章 作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次項の作業項目表のとおりである。

なお、用水計画及び施設整備計画に関する施設の概要は別紙1「対象施設一覧表」、作業の詳細は別紙2「作業項目内訳表（該当項目）」に示すものとする。

【作業項目表】

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 用水計画諸元調査	1式	
3. 用水計画（案）の更新	1式	
4. 施設整備計画（案）の更新	1式	
5. 概算事業費の算定	1式	
6. 土地改良事業計画書（案）の作成	1式	
7. 設計業務照査	1式	
8. 点検とりまとめ	1式	

第3－2条（作業の留意点）

設計作業の実施に際し、特に留意する点は、次のとおりとする。

- 1 令和6年11月頃に営農検討部会及び施設整備検討部会を予定しており、用水計画（案）及び施設整備計画（案）の検討状況を関係機関に対し示すこととしているため、令和6年11月時点で一度、用水計画（案）及び施設整備計画（案）の更新を行うものとする。
- 2 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- 3 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- 4 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- 5 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- 6 現地調査において著しく機能が低下している施設を発見した場合は、遅滞なく監督職員へ報告するものとする。
- 7 現地調査等施設の状況確認においては、できる限り施設管理者の同行による意見・助言を受けて実施するものとする。
- 8 詳細な現地調査の必要性については、監督職員と協議するものとする。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 設計作業着手前の段階
- 第2回 中間打合せ（用水計画（案）のとりまとめ段階）
- 第3回 中間打合せ（施設整備計画（案）のとりまとめ段階）
- 第4回 中間打合せ（概算事業費算定及び土地改良事業計画書（案）の作成段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1 成果物の電子媒体（C D－R 若しくはD V D－R）正副2部

2 成果物の出力1部（黄色（JIS Z8102：2001に規定する色No.61）表紙、黒文字製本）

なお、報告書の最前部には、本業務の要約版を掲載するものとし、その内容は、別途監督職員の指示によるものとする。

第5－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

鹿児島県鹿児島市喜入中名町1000-28

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所 薩摩支所

第6章 契約変更

第6－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第2-2条に示す「基本条件」に変更が生じた場合。
- 2 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- 3 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- 4 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- 5 履行期間の変更が生じた場合。
- 6 関係機関等の対外的協議等により、設計計画等に変更が生じた場合。
- 7 その他

第7章 定めなき事項

第7－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1

【対象施設一覧表】

項目	工作物の構造又は能力	備考
【取水施設一頭首工】		
1-1. 馬渡川頭首工		
(1) 型式	コンクリート固定型	
(2) 全可動部	堤長 13.20m 堤高 2.20m	
(3) ゲート型式	油圧式自動倒伏堰	
(4) 寸法径間	13.20m×直高 2.20m	
(5) 門数	1門	
(6) 計画取水位	EL=89.70m	
1-2. 馬渡川取水口		
(1) 形式	鉄筋コンクリート造	
(2) 最大取水量	10.5m ³ /sec	
(3) ゲート形式	鋼製ローラーゲート	
(4) 寸法	B2.40m×H2.40m	
(5) 門数	1門	
2-1. 高取川頭首工		
(1) 型式	コンクリート固定型	
(2) 全可動部	堤長 14.00m 堤高 2.00m	
(3) ゲート型式	油圧式自動倒伏堰	
(4) 寸法径間	13.20m×直高 2.20m	
(5) 門数	1門	
(6) 計画取水位	EL=81.50m	
2-2. 高取川取水口		
(1) 形式	鉄筋コンクリート造	
(2) 最大取水量	4.5m ³ /sec	
(3) ゲート形式	鋼製ローラーゲート	
(4) 寸法	B1.90m×H1.90m	
(5) 門数	1門	
3-1. 集川頭首工		
(1) 型式	コンクリート固定型	
(2) 全可動部	堤長 8.00m 堤高 1.50m	
(3) ゲート型式	油圧式自動倒伏堰	
(4) 寸法径間	8.00m×直高 1.50m	
(5) 門数	1門	
(6) 計画取水位	EL=72.60m	
3-2. 集川取水口		
(1) 形式	鉄筋コンクリート造	
(2) 最大取水量	2.0m ³ /sec	
(3) ゲート形式	鋼製ローラーゲート	
(4) 寸法	B1.50m×H1.85m	
(5) 門数	1門	

項目	工作物の構造又は能力	備考
【取水施設－導水路】		
4-1. 1号隧道		
(1) 型式	標準馬蹄形	
(2) 規格	$r = 1.20m$	
(3) 延長	3,082m	
(4) 最大通水量	10.5m ³ /s	
4-2. 2号隧道		
(1) 型式	標準馬蹄形	
(2) 規格	$r = 1.20m$	
(3) 延長	3,207m	
(4) 最大通水量	10.5m ³ /s	
4-3. 3号隧道		
(1) 型式	標準馬蹄形	
(2) 規格	$r = 1.20m$	
(3) 延長	1,716m	
(4) 最大通水量	10.5m ³ /s	
4-4. 馬渡取付部		
(1) 型式	標準馬蹄形	
(2) 規格	$r = 1.20m$	
(3) 延長	62m	
(4) 最大通水量	10.5m ³ /s	
4-5. 高取導水路		
(1) 型式	標準馬蹄形	
(2) 規格	$r = 0.95m$	
(3) 延長	317m	
(4) 最大通水量	4.5m ³ /s	
4-6. 集導水路		
(1) 型式	鉄筋コンクリート	
(2) 規格	1.50m × 1.50m	
(3) 延長	128m	
(4) 最大通水量	2.0m ³ /s	

【取水施設－揚水施設】		
5-1. 東部揚水機場		
(1) 位置	指宿市池田古巣 3149 の 4 番地先	
(2) 揚水量	0.632m ³ /s	
(3) 実揚程	91.0m	
(4) 全揚程	95.0m	
(5) 揚水機	立軸斜流、 $\phi 350mm$ 、3台	
(6) 原動機	315KW、3台	
5-2. 南部揚水機場		
(1) 位置	指宿市開聞上野字西古場 2059 番地先	
(2) 揚水量	1.144m ³ /s	
(3) 実揚程	90.5m	

(4) 全揚程	93.0m	
(5) 揚水機	立軸斜流、 ϕ 400mm、3台	
(6) 原動機	510KW、3台	
項目	工作物の構造又は能力	備考

【取水施設－揚水施設】

5－3. 西部第一揚水機場

(1) 位置	指宿市池田石坂 5475-10 番地先	
(2) 揚水量	3.125m ³ /s	
(3) 実揚程	10.7m	
(4) 全揚程	11.7m	
(5) 揚水機	立軸斜流、 ϕ 600mm、4台	
(6) 原動機	132KW、4台	

5－4. 西部第二揚水機場

(1) 位置	南九州市頬娃町郡字中の迫 3794 番地先	
(2) 揚水量	3.125m ³ /s	
(3) 実揚程	130.6m	
(4) 全揚程	135.0m	
(5) 揚水機	立軸斜流、 ϕ 600mm、5台	
(6) 原動機	1,200KW、5台	

【取水施設－加圧機場】

6－1. 西部2号幹線水路加圧機場

(1) 位置	南九州市頬娃町上別府壱里畠 4890-3	
(2) 揚水量	3.25m ³ /min	
(3) 全揚程	57m	
(4) 加圧機	(主)横軸片吸込渦巻、 ϕ 150mm、2台 (保圧)横軸多段渦巻、 ϕ 65mm、2台	
(5) 原動機	50KW、2台	

6－2. 西部4号幹線水路加圧機場

(1) 位置	南九州市頬娃町上別府宝代山の下 8628	
(2) 揚水量	6.16m ³ /min	
(3) 全揚程	54m	
(4) 加圧機	(主)横軸片吸込渦巻、 ϕ 250mm、2台 (保圧)横軸多段渦巻、 ϕ 80mm、2台	
(5) 原動機	80KW、2台	

6－3. 西部8号幹線水路加圧機場

(1) 位置	南九州市知覧町西元芝口 12053	
(2) 揚水量	13.32m ³ /min	
(3) 全揚程	52m	
(4) 加圧機	(主)横軸両吸込渦巻、 ϕ 350mm、2台	
(5) 原動機	160KW、2台	

6－4. 西部10号幹線水路加圧機場

(1) 位置	南九州市知覧町塩屋堅迫 14704	
(2) 揚水量	9.78m ³ /min	
(3) 全揚程	62m	
(4) 加圧機	(主) 横軸両吸込渦巻、 ϕ 300×250mm、2台 (保圧)横軸片吸込渦巻、 ϕ 100×80mm、2台	

(5) 原動機	145KW、2台	
6-5. 西部12号幹線水路加圧機場		
(1) 位置	枕崎市茅野町 524	
(2) 揚水量	6.12m ³ /min	
(3) 全揚程	66m	
(4) 加圧機	(主) 横軸両吸込渦巻、Φ250×200mm、2台 (保圧) 横軸多段渦巻、Φ80mm、2台	
(5) 原動機	100KW、2台	

【取水施設一用水路】		
7-1. 東部送水路		
(1) 支配面積	716ha	
(2) 最大通水量	0.622m ³ /s	
(3) 延長	8,093m	
(4) 構造	Φ300mm ~ Φ800mm	
7-2. 南部送水路		
(1) 支配面積	1,481ha	
(2) 最大通水量	1.123m ³ /s	
(3) 延長	6,503m	
(4) 構造	Φ600mm ~ Φ1,000mm	
7-3. 西部送水路		
(1) 支配面積	3,875ha	
(2) 最大通水量	3.083m ³ /s	
(3) 延長	21,666m	
(4) 構造	Φ600mm ~ Φ1,500mm	
7-4. 東部幹線水路		
(1) 支配面積	294ha	
(2) 最大通水量	0.072m ³ /s ~ 0.338m ³ /s	
(3) 延長	4,238m	
(4) 構造	Φ350mm ~ Φ600mm	
7-5. 南部幹線水路		
(1) 支配面積	1,481ha	
(2) 最大通水量	0.180m ³ /s ~ 0.519m ³ /s	
(3) 延長	13,098m	
(4) 構造	Φ250mm ~ Φ800mm	
7-6. 西部幹線水路		
(1) 支配面積	3,875ha	
(2) 最大通水量	0.092m ³ /s ~ 0.759m ³ /s	
(3) 延長	40,844m	
(4) 構造	Φ300mm ~ Φ1,100mm	

項目	工作物の構造又は能力	備考
【取水施設一ファームポンド】		
8-1. 東部ファームポンド		

(1) 貯水量	13,800m3	
8-2. 南部第1ファームポンド		
(1) 貯水量	11,400m3	
8-3. 南部第2ファームポンド		
(1) 貯水量	7,200m3	
8-4. 南部調圧水槽		
(1) 貯水量	3,800m3	
8-5. 西部第1ファームポンド		
(1) 貯水量	30,000m3	
8-6. 西部第2ファームポンド		
(1) 貯水量	16,800m3	
8-7. 西部第3ファームポンド		
(1) 貯水量	8,700m3	
8-8. 西部調圧水槽		
(1) 貯水量	4,900m3	

別紙2

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
1. 準備作業 1-1. 現地調査	本業務の検討に必要な現地調査を実施し、地形、水源位置、対象施設位置及び施設状況等を把握する。	
1-2. 既存資料の把握・整理	本業務の検討に必要な貸与資料の内容を把握・整理を行い、業務計画を作成する。	
2. 用水計画諸元調査 2-1. 土壤水分特性調査及び畑地水分消費水量調査	別添位置図に示すほ場【対象作物：オクラ（東部団地）、かぼちゃ（南部団地）】において、土壤水分特性調査及び畑地水分消費水量調査を行う。	
2-1(1)現地調査	別添位置図に示す「東部団地」、「南部団地」内の代表ほ場において作土深、土色、土性、ち密度、可塑性、粘着性を計測する。 また、各層位（4層）毎に採土管により土壤を1点/層採取する。採取時期については別途指示による。	
2-1(2). 分析とりまとめ	上記2-1(1)の現地調査で採取した土壤を室内試験により、三相分布、透水性、pF値、礫含量、腐植含量を測定し、結果をとりまとめ。また、とりまとめた結果を基にpF一水分曲線を作成する。	
2-2. 日消費水量調査及び計画間断日数の算定	上記2-1(2)の検討結果を踏まえて、貸与する気象・水文データ及び土壤水分計データを整理し、日消費水量を算定する。 なお、データについては、利用可能なデータを抽出して使用するものとし、更に近傍の同一土壤区分のデータと対比して補完等可能か検討する。 また、上記2-1(2)で作成したpF一水分曲線を用いて、pF値を体積含水率に換算し整理する。さらに、層別土壤水分消費割合（S M E P）を求め、T R A M（総迅速有効水分量）及び計画間断日数を算定する。	
3. 用水計画(案)の更新 3-1. かんがい用水計画諸元の整理	令和6年度に関係機関で検討する土地利用計画（案）に基づき、畑地かんがい用水・新たな水利用計画の面積を整理する。また、日消費量水量は、過年度業務及び本業務の調査結果により、団地毎、代表作物毎に決定し、有効雨量は過年度業務及び気象観測データ（直近30年間）より更新を行う。 用水計画の諸元は、貸与資料及び上記結果に基づき検討を行い、畠かん用水諸元の整理を行うものとする。	

作業項目	作業内容	備考
3-2. 新たな水利用の用水計画諸元の整理	<p>用水計画面積の整理結果を踏まえて、土地改良事業計画書作成（用水計画）に向けて、以下の新たな水利用に係る用水計画諸元の整理を行い、計画用水量の算定を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶の防霜用水 ・茶の害虫防除用水 ・茶の降灰除去用水 ・樹園地の防塩用水 ・施設畑の土壤改良用水 ・普通畑の土壤改良用水 ・湛水防除用水 	
3-3. 用水計画の検討	3-2 の計画用水量の整理結果を基に、現行水利権及び既設の施設容量を踏まえて各用水ブロックの計画面積を整理し用水系統図を作成する。	
3-4. 水収支計算及び用水計画（案）の更新	3-1～3-3 の結果を踏まえ、近年 30 力年を対象に①現行水利権、②前歴受益（現況）、③前歴受益＋新たな水利用計画の水収支計算を行い、期別最大取水量を算定し団地毎に年間租用水量の算定を行う。また現行計画基準年との検証を行い、用水計画（案）をとりまとめる。	
3-5. 施設規模の確認	3-4.で整理した用水計画（案）をもとに、既存の国営施設及び関連する県営施設の施設規模の確認を行う。	
4. 施設整備計画(案)の更新	<p>3-4.で整理した用水計画（案）及び 3-5.で確認した施設規模を基に揚水機場のダウンサイ징、及び F P 等の統廃合について検討を行う。</p> <p>また、過年度業務及び、関連業務に基づく施設整備計画（案）の更新を行う。</p>	
5. 概算事業費の算定	<p>本地区については通年かんがいによる水利用を行っており、工事期間中の用水を確保するための仮設計画の検討を行い必要な事業費算定を行うものとする。</p> <p>また、馬渡川頭首工の改修計画にあたり、下流への責任放流量 ($Q=0.05\text{m}^3/\text{s}$) を確保及び、受益地への用水を確保するため施工計画の検討を行い必要な事業費の算定を行うものとする。</p> <p>過年度業務により算定した概算事業費について、上記事項及び 4.で更新した施設整備計画(案)を踏まえて、農林水産省土地改良工事積算基準等により概算事業費を更新する。</p>	
6. 土地改良事業計画書(案)の作成	過年度の各種業務成果(報告書等)及び関連業務成果をもとに、土地改良事業計画書(案)、添付図面(主要施設構造図等)及び補足説明資料の作成を行う。なお、事業計画書（案）については、参考図書を基に作成し、構成については別添【参考】によるものとする。	
7. 設計業務照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
8. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	

【参考】

土地改良事業の計画の概要及び計画の作成について

項目	作成対象	編集対象
第1章 目的	○	
第2章 地域及び地積		
第1節 地域		○
第2節 地積		○
第3章 現況		
第1節 気象		
1. 一般気象	○	
2. 特殊気象	○	
第2節 土地状況		
1. 地形、土壤		○
2. 土地利用の状況		○
3. 土地所有の状況		○
第3節 水利状況		
1. 用水状況	○	
(1) 用水系統	○	
(2) 用水施設	○	
(ア) 取水方法一覧表	○	
(イ) 改修を要する施設一覧表	○	
2. 排水状況	○	
3. 河川状況	○	
第4節 道路概況		
1. 道路概況	○	
第5節 地域農業の概況		
1. 産業別就業人口		○
2. 経営耕地広狭別農業経営体数		○
3. 主要家畜頭数		○
4. 主要作物作付状況		○
5. 農業の動向		○
第6節 地域環境の概況		○
第4章 一般計画		
第1節 事業計画の要旨		
1. 要旨	○	
2. 事業別面積	○	
第2節 営農計画及び土地利用計画		
1. 営農計画の概要		○
2. 土地利用区分		○
3. 作付方式		○
4. 生産計画		○
第3節 用水計画		
1. 計画基準年	○	
2. 計画かんがい方式	○	
3. 計画用水系統	○	
4. 計画用水量	○	
5. 水源計画		
(1) 水利用計画	○	
(2) 用水対策		
(ア) 貯水池	○	
(イ) 井堰及び自然取水口	○	
(ウ) 揚水機	○	
(エ) 用水路	○	

項目	作成対象	編集対象
第5章 主要工事計画		
第1節 用水施設		
1. 貯水池	×	
2. 頭首工	○	
3. 揚水機	○	
4. 用水路	○	
5. その他かんがい施設	○	
第6章 附帯工事計画	×	
第7章 工事の着手及び完了の予定期	○	
第8章 環境との調和への配慮		○
第9章 事業費の総額及び内訳	○	
第10章 効用		○
第11章 関連する事業	○	
第12章 現況・計画図面		
1. 現況平面図	○	
2. 計画平面図及び土地利用計画図	○	
3. 主要構造図	○	
4. 図面目録	○	

注) ○ ; 該当（計画書記載） × ; 該当なし（項立てして記載し、「該当無し」と記載）

令和6年度 国営土地改良事業地区調査

南薩地区用水計画検討その他業務

図 面 目 錄

番号	名 称	枚 数	備 考
1	業 務 位 置 図	1	
計		1	

